

5月 空間 ～個性の発達～ 『空間を学ぶ』

〈さくら組 5 歳児〉

これは
またぐ！！



これは
とぶ！！



「これできる？あれできる？」

普段の遊びの中にどんな動きがあるかサークルタイムで話をしてみました。色々な体の動きをしていることに気づき、その場で真似てみたりする姿もみられました！後日、運動遊びをしていると「どうやったら進めるかな？」「落ちないように…！」と、自分の体の動かし方を考えながら取り組む姿がみられ、遊びの中で『くぐる』『またぐ』『跳ぶ』など、空間に合わせた体の動かし方に気づき始めた子どもたちでした♪

頭をぶつけない
ように小さくなって
くぐるよ～！！



2個連続で
あたらないよう
に通れるよ♪

「ここかな？どこかな？空間遊び！」

空手塾の活動の中で、フラフープの中に右足・左足を交互に出し入れする動きに挑戦しました。「次は右！」「左も入れて…」と確認しながら左右を意識して動いていましたよ♪繰り返し取り組む中で、楽しみながら体の動かし方を経験していました♪



ちやうだ～い！

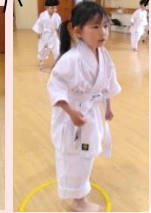
落とさないように
気を付けて次の
お友だちに渡すよ！

素早く渡して、早く最後の
お友だちのところまで
運ぶぞ！



友だちと一緒にボールリレーを楽しむ中で、『上』『下』『右』『左』などの空間を意識する姿が見られました！「次は上だよ！」「右から来たよ！」と声を掛け合いながら、ボールを渡す方向を考えて取り組んでいましたよ☆

左足から！！ フープの中だよ！



トントン、ま～え！

「周りを見ながら動いてみよう！」

もう少し広がった方が
いいんじゃない？

何度も繰り返し動く中で自分の場所だけではなく、周囲の友だちの様子を伺いながら取り組むようになり、間隔を確かめる方法として手を広げて隣の友だちと位置を見比べたりしながら「みんなで揃える」ことを意識する姿が増えてきています♪



前のお友だちに手が
当たっちゃうから、
もう少し後ろに下がってね！



ぶつからなくなったね～！



だ～るまさんが

近くに行って
タッチ！！

「遠くから近くへ！」

遠い・近いに気づき、だれが鬼にタッチするかドキドキしながら楽しみ、タッチした後は遠くへ逃げて盛り上がっていました！

こ～ろんだっ！！

鬼に近づいてきたよ…
振り向いたから止まる！

さらにかけっこでは、遠くに見えていたゴールを目指し、力いっぱい走る姿が見られました♪走り進めるごとにゴールとの距離が少しずつ縮まり、「もう少し！」と最後まで諦めずに駆け抜けていました！

遠いと
小さく見えるね

近いと
大きく見えるね！



だるまさんがころんだをしながら「まだ遠いなあ…」「もう少しで届きそうだよ！」と、鬼との距離を意識しながら戸外でも体をたっぶり動かしています！



はまなす認定こども園